

無事です訓練（安否確認訓練）について

◆災害時、地域での安否確認が重要です◆

大規模地震等の災害が発生した場合、速やかに隣近所、地域単位で安否を確認することにより、孤立者の早期発見や危険な搜索を減らし二次被害の防止などにつながります。

この訓練は、災害が発生したときに、「我が家は大丈夫。無事ですよ。」という目印として、道路から見える場所に「無事です」の印字がある黄色い可燃ごみ袋や黄色の布、タオル、袋などを掲げてもらうことで無事であることを地域に伝えるという訓練です。

【訓練実施日時】

令和8年9月6日（日） 8時30分までに無事を示す袋などの掲示（雨天決行）

【訓練の方法】

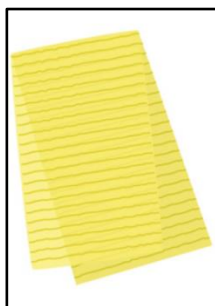
当日8時00分に御嵩町内に震度6弱の地震が起きたと想定し、訓練を行います。

8時30分までに道路から見える場所（門扉・玄関扉・郵便受け等）へ黄色い可燃ごみ袋や黄色の布、タオルなどを掲げてください。

掲示しやすいもの



「無事です」印字の可燃ごみ袋



黄色布・タオル

使い方（道路から見える所に掲示）



※自治会の班長（役員）等が、黄色い袋、布、タオル等の掲出の有無を確認します。

※当日ご不在の場合は事前の掲出にご協力をお願いします。

●注意事項

- ・可燃ごみ袋には、「無事です」が印字されたものと、ないものがあります。ご了承ください。